

やひこ 議会だより

174号

平成26年7月25日

弥彦村議会

〒959 0392 新潟県西蒲原郡弥彦村矢作

TEL (0256)94 3131 (代)

TEL (0256)94 1028 (直通)

FAX (0256)94 3216

<http://www.vill.yahiko.niigata.jp>

Eメール:gikai@vill.yahiko.niigata.jp



親子で楽しく体を動かそう（第21回子育て教室：二松保育園）

6
月
定
例
議
会

きれいに整備された弥彦公園(弥生さん)………… P5

湯神社温泉の湯量は不足しないのか(一般質問)………… P9

消防団員確保状況とその支援は(一般質問)………… P10

総合計画の見直しは(一般質問)………… P11

6月定例会

6月10日
～
19日

平成26年第3回6月定例会は、6月10日から19日までの10日間の会期で開かれました。

平成25年度一般会計及び特別会計補正予算、村税条例の改正など8件の専決処分と、平成26年度一般会計補正

予算、固定資産評価審査委員の選任について、村長から提案された計10議案を慎重に審議し、いずれも原案どおり全会一致で可決、同意しました。
「手話言語法」制定を求める意見書の提出を求める請願を採択し、請願の採択に伴う意見書を全会一致で可決しました。

一般質問では、3人の議員が、観光、防災、総合計画など、村政に対する質問を行いました。

6月定例会で決まったこと

平成25年度補正予算（専決処分）

一般会計

1544万5000円を減額し、総額を38億9024万2000円とする。

歳出の主なもの

・ 民生費
・ 社会福祉総務費 870万円
・ 障害福祉費 923万円
・ 土木費

歳入の主なもの

・ 自動車重量譲与税 302万円
・ 株式等譲渡所得割交付金 421万円

・ 地方交付税 787万円
・ 国庫負担金 655万円
・ 国庫補助金 467万円
・ 雑入 586万円

国民健康保険特別会計
668万5000円を追加し、総額を8億230万7000円とする。

後期高齢者医療特別会計
53万3000円を減額し、総額を6132万3000円とする。

介護保険特別会計
5489万2000円を減額し、総額を7億5432万2000円とする。

水道事業会計
収益的支出の予定額に9000円を追加し、総額を2億1020万9000円とする。

特定環境保全公共下水道会計
繰越明許費
年度内に完了することが難しいため予算を26年度に繰り越すもの
・ 資本的支出・建設改良費 3920万円

条例の一部改正（専決処分）

村税条例

国民健康保険税条例

平成26年度補正予算

一般会計

4235万4000円を追加し、総額を37億6235万4000円とする。

歳入の主なもの

・ 国庫補助金 3985万円
・ 雑入 250万円

歳出の主なもの

・ 総務費 企画費 850万円
・ 民生費

・ 社会福祉総務費 1514万円
・ 子育て支援事業費 1226万円
・ 教育費
総合文化会館費 720万円

固定資産評価審査委員の選任

半間邦雄氏（矢作）

の選任（再任）に同意しました。
任期は、本年6月25日から平成29年6月24日までの3年間となります。

総括質疑

6月13日

平成25年度 補正予算

地方交付税減額

武石議員 特別交付税が78万1000円減額補正されているが、対象事業は何か。また、その理由は。

総務課長 特別交付税の算出内容は、すべてが開示されているわけではないが、少雪によつて除排雪の経費がかからなかったことが原因であると分析している。

保育料400万円の減額

阿部議員 当初予算7470万円の歳入見込みに対して、400万円の減額は大きい。

減額の原因は。

住民福祉課長 世帯当たりの所得が伸びなかったこと、保育料をほとんどいただけない、ひとり親世帯が多かったことによるもの。

延長保育・放課後児童

クラブの利用者数

赤川議員 延長保育実施徴収金64万5000円、放課後児童クラブ利用料102万6000円増額しているが、利用者はどれくらい増えたのか。

住民福祉課長 延長保育では途中から利用される人、やめる人、また、緊急に利用される人がいて、36人分計上した。キッズも同じであり長期キッズを含めて、約14人分である。

住宅総務費補助金

本多議員 木造住宅耐震診断補助金67万円の減、耐震改修補助金100万円の減で、この制度が活用されていないが、どのように考えているか。また、村内住宅で対象物件はどれくらいか。

建設企業課長 耐震化のためには、所有者の耐震化・防災対策を自らの問題として取り組むことが不可欠と思う。耐震改修では大規模な改修となることが予想され、計画の中で、建て替えを選択しているのではないか。

改修対象物件は、約1470戸である。

本多議員 弥彦村住宅リフォーム補助金は、300万円から112万1000円追加補正され利用率が高い。25年度利用実績は。また、耐震改修に関して、住民の認識向上、周知方法は。

建設企業課長 住宅リフォーム利用者は50件、対象工事費1億63万7000円、利用業者は19業社である。

耐震改修と住宅リフォームは、対象工事を区別することで、両方利用が可能である。ホームページと広報に掲載し周知をしていきたい。

雪害対策費大型減額

小熊議員 雪害対策工事請負費1481万円減額は、消雪施設整備と消雪施設修繕であるが、その内容は。

建設企業課長 消雪施設整備は、村山地区のリフレッシュ工事、美山地区の消雪井戸新設及び、メーンパイプ布設工事、消雪施設修繕工事は、飴穴地区の消雪井戸掘り替え工事が完了した結果1481万円減額したものである。

小熊議員 現在消雪パイプの不良箇所があり、苦情も聞いている。減額した経費を振り替えることはできなかったか。

建設企業課長 25年度は稼働実績が少なく、不良箇所が確認できなかった。

阿部議員 国土調査の遅れや繰り越しはないのか。

建設企業課長 入札での事業

費減少によるもので、事業は予定どおり実施している。

道路維持費

安達議員 道路維持費で減額552万6000円とある。

道路補修が完了したと思えないが、減額した理由は。

建設企業課長 例年、年度末に舗装、防護柵、視線誘導標に舗装、防護柵、視線誘導標側溝ふた等の修繕が多くあり25年度は修繕件数、修繕額とも少なく、除雪出動が1回だったことで縮減になった。

下水道加入増

小熊議員 し尿処理手数料29万6000円減額と、し尿処理委託料81万6000円減額の関係は。

建設企業課長 し尿処理手数料は、年々下水道加入率が増えていく中で汲み取りし尿量が減った。し尿処理委託料は、新潟市巻清掃センターの処理実績に基づいた精算的な補正である。

平成26年度補正予算

福祉・子育て給付金

赤川議員 消費税が8%上がったことに伴い、福祉臨時給付金、子育て臨時給付金が支給される。その取り組み方は、

住民福祉課長 福祉給付金の対象者は平成26年1月1日現在弥彦村に住民登録があり、26年度分の住民税非課税の人口子育て世帯給付金の対象者は26年1月分児童手当の受給者で支給額は1万円である。福祉、子育てとも、申請期間は7月1日～10月1日までで、申請後に審査が行われ、個人の口座に振り込まれる。



対象者には申請書が送られています

観光景観整備費



旧弥彦観光ホテルに仮囲い

本多議員 旧弥彦観光ホテルに仮囲い高さ3m、長さ70mの工事費209万6000円が計上されているが、所有者との間にトラブルが生じないか。また、所有者と村とで長年折衝してきたが、その後の経緯を伺う。

を受け、所有者との話し合いを進めてきたが、こう着状態である。打開すべく法的な手段を検討している。

がんばる地域交付金

小熊議員 交付金885万6000円の内容は、

産業振興課長 設置個所は、旧ホテル前面の村道地内であり、クレーム等は心配ないと考える。

総務課長 建設地方債の対象となる地方単独事業と建設国債の対象となる国庫補助事業に充てられる。今回は地方単独事業で県営圃場整備事業負担金に充当している。

総合文化会館

耐震診断に720万円

阿部議員 以前、老朽化してきた文化会館の将来を考える検討委員会が開催され、しばらくは様子を見ながら使っていくという結論だった。今回の診断結果後に検討委員会開催の考えはあるのか。教育長 診断結果に基づき、広く意見を聞く必要がある。その後、最終的な結論を出したい。

PFI事業関連

志田議員 可能性調査業務委託料が計上されたが、村の方針、目的を明確にして早めに検討、交渉を進めるべきと思うが、調査業務委託先は何社くらいあるのか。

総務課長 可能性調査等を行うコンサルタント業者は、県内に支社を置く会社もあるが、具体的な数字は把握していない。

きれいに整備された弥彦公園

弥生さん こんにちは。弥彦村にうれしいニュースがあったそうですね。

ギカイ君 そうなんですよ。小学生の野球チーム「弥彦ザ・ジエイ」が、第34回高円宮

とも言われている大会です。弥生 どこで開催されるのですか。

ギカイ 開会式は、東京の明治神宮球場です。1回戦は、

8月9日に大阪府代表の西陶器ジュニアファイターズというチームと町田市小野路球場で試合です。ぜひ2勝して、神宮球場で試合をして欲しいです。

弥生 期待しています。

賜杯全日本学童野球大会新潟県大会で初優勝し、県代表で8月8日に開幕する全国大会に初出場することになりました。

弥生 それはすごいことです。うれしいですね。

ギカイ 「少年野球の甲子園

ルメグランプリまでに整備することになっています。

弥生 今後の計画は。

ギカイ ヤホール裏側の園路も計画されています。

弥生 観月橋の近くに古い建物がありました。あれは、そのまましておくのですが、ギカイ ほんとうに見苦しいですが、あの建物も撤去する予定です。

整備された園路・東屋



弥生 階段は、きれいに整備されていて気持ちが良いです。

ギカイ 平成22年度

から、観月橋、トイレ、階段、東屋、園路などを5カ年計画で整備したんですよ。弥生 そうなんです。どのくらいか

つたんですか。

ギカイ 4億円余りです。

弥生 お金もかかっているんですね。

観月橋を渡った所に桜が植樹されました。1本ずつに植えた児童の名前が付いていました。

ギカイ 6月に全国植樹祭が新潟県で行われました。その時に「未来へつなぐ森づくりフラッグリレー」というイベントがあり、弥彦公園にも、小学5年生が20本の桜を

植樹したんですよ。

弥生 多くの方が来られるので、AEDの設置場所の看板があるといいなあと思いました。

ギカイ そうですね。

これからもしどしどし公園に足を運んでください。

弥生 はい、また友人と心を癒しに行きたいと思います。今日はどうもありがとうございました。



観月橋脇に小学生が植樹

審 査 報 告

総務文教常任委員会

学校給食の業者委託を検討

6月16日

付託された25年度補正予算1案件、26年度補正予算1案件は、全会一致で承認・可決しました。

主な質疑事項

25年度補正予算

問 学習指導支援講師は適切に活用されているか。

また、習熟度別の学力向上の対応は。

答 年度によって違うが、学力向上だけでなく、発達障害傾向のある児童や相談室登校生徒の対応もしている。

中学校では数学と英語は習熟度別に指導をしている。クラス分けは、生徒・保護者の意見を聞いて行っている。

付託案件外

問 学習規律も大事だが予習、復習等の家庭教育がより大切では。

答 家庭教育の基は学校での日常の授業であり、わかる・できる喜びを感じさせることが大切と考える。

問 携帯電話の所有状況と課題、対応は。

答 昨年、中2のアンケートでは4分の1が所有、課題はラインやメールの使用で、保護者も監視できない夜型になること。学校への持ち込みは禁止している。

問 城山森林公園整備の進捗状況は。

答 長岡林業事務所が事業主体で、26年度は2000万円の予算。園路の整備と間伐が主な事業で、健康・癒しをキーワードとしている。

問 職員の採用で調理員の募集がなかったが。

答 今後の学校給食について業者

委託を含め検討している。

要望 業者委託を含め、学校給食のあり方についての検討の経過を議会に示してほしい。

問 絶滅危惧種に指定されているモリアオガエルは生息しているか。

答 弥彦村にも生息している。個体の保護は難しいが、自然環境を守るための大切さを子どもたちに伝えることもふるさと教育と考えている。



整備される城山森林公園

厚生産業常任委員会

ご当地グルメグランプリの内容は 6月16日

付託された25年度補正予算6案件、26年度補正予算1案件、請願1案件は、全会一致で承認、可決、採択しました。

主な質疑事項

25年度補正予算

問 平均的な保育料の額、世帯構成をつかんでいるか。過年度分の未納額はいくらか。

答 基準額は1〜7階層に区別され、4階層と5階層が一番多い。4階層は年収約300万円〜330万円の世帯で、保育料は0歳児が月2万4800円、3歳児未満が2万3700円、3歳以上が2万3000円である。

要望 しっかり払っている人が不公平感を持つことがないように、

未納額を減らしていく努力をしてほしい。

付託案件外

問 ご当地グルメグランプリの現時点での具体的な計画は。事業者との連携は。駐車場はどのくらいの台数を考えているか。交通整理などの人員数をどのくらい想定しているか。

答 会場は公園前の仮設駐車場2カ所を予定している。60店舗の応募があった。

地元業者との連携は、隣接会場での村独自の物販、温泉街をスイーツで巡る企画、ヤホールのステージを利用した企画を検討しており、分科会を設け、具体的な対応を始めた。

駐車場は会場付近と競輪場付近で2000台利用できる。JRに弥彦吉田間の増便を要望したい。人員は、駐車場に約70人とメイン会場約20人を想定している。

意見 人数配置のシミュレーションが必要ではないか。

問 弥彦山に松くい虫の被害が広がっている。ヘリコプターで空中散布していた時期があった。それに準じた防除体制を考えているか。

答 環境問題があり空中散布は難しい。発生状況を見ながら、県と防除対策を検討していきたい。

問 やひこの里グループホーム建設について、当初の予定地を変更した経緯と、地元住民に対する説明を考えているか。

答 設計業者と協議している中で、建物は配置できるが共有スペースやバスの駐車場との関係を考えると、狭いとの指摘があったため建設地を変更した。区長には既に話をしてあるが、地元住民への説明については、区長とよく相談させていた

問 多面的農地支払いで、負担率が国50%、県25%、村25%となっている。村負担分の財源は。

答 地方交付税の措置により、村は25%のうち4%を負担と聞いている。



松くい虫の被害が広がっている

競輪特別委員会審査報告

イベント、ファンサービスのPRを

6月13日

競輪事業全般に対する質疑を行いました。

問 親王牌競輪に、新潟県の選手は1人しか出場できないが、どのように選ばれるのか。

答 正選手S級108人、補欠選手8人をJKAが、選手選考基準に基づき決定する。全日本プロ選手権自転車競技大会に出

場し、好成績を収めなければならぬ。

問 親王牌競輪の観客増員のため、場内イベント、ファンサービスを近隣にもっとPRすべきと思うが、PR方法は。

答 前売りの特別席は、ほぼ完売している。新聞社訪問、テレビCM、ラジオスポット、スポーツ紙のカラー化などを実施す

る。選手からいいレースをしてもらうことが1番であると思う。

一口メモ

JKA旧、日本自転車振興会競輪とオートレースの収益を公益法人などに交付する。レースの審判、選手の登録・あっせんなども行う。



寛仁親王牌

世界選手権記念トーナメント(G)は、来年も弥彦競輪場で開催されます

7月臨時会

7月15日

平成26年第4回7月臨時会が、7月15日に開かれました。

7月臨時会で決まったこと

契約締結

弥彦小学校調理室ドライ化改修工事の契約締結を可決しました。

契約方法 指名競争入札

契約金額 1億2960万円

工期 150日間

請負業者 (株)水倉組(新潟市)

農業委員の推薦

議会推薦の農業委員会委員に、志田武氏(麓一区)を推薦(再任)することを決定しました。



花井温郎議員

湯神社温泉の湯量は不足しないのか

村長 = 今の湯量で対応できる



湯神社温泉源泉施設

質問 地下からくみ上げた、生まれのままの新鮮な温泉は、人の老化を防ぐ作用が強いことは研究でわかっている。

しかし、長時間 空気に触れたり、消毒用の塩素を入れたりすると、この作用は失われていく。したがって、温泉地の旅館、ホテル等は、温泉の性質を理解したうえで、温泉の湯量、力量に応じた浴槽を作るべきだといわれている。

本村の湯神社温泉の湯量は、平成18年度井戸揚湯試験の結果は、最大揚湯量476リットル、適正使用量毎分376リットル、温泉貯蔵タンク内の湯温は34℃と聞いている。

湯神社温泉を利用した健康増進施設の適正使用量は、湯神社温泉全体の適正使用量毎分376リットルから地元のホテル、旅館への推定温泉総供給量約200リットルを差し引いた170リットル程度なのではと考えられる。この170リットル程度という湯量は、さくらの湯の常時使用量と推定される300リットルの約2分の1程度である。

循環式でなく、加温されたかけ流し方式の新鮮なお湯を使つてのケアハウス、温泉プール、健康増進機能をあわせ持った施設の基本構想、基本計画では、この湯量と施設の規模、内容との関係について、村長はどのように考えているか。

また、計画される施設で使用する湯量が不足する懸念はないのか。

村長 施設の規模はこれからの話であるが、今の湯神社温泉の湯量で間違いなく対応できる。さくらの湯のように源泉かけ流しではない。

水中運動を行う部分の温泉は循環する。一定の温浴施設はあるわけだが、今の余裕のある湯神社温泉の湯量で十分賄えるという認識である。

その他に、「PFI事業者施のスケジュールについて」
・「特別目的会社は地元業者を圧迫する恐れはないか」の質問がありました。

消防団員確保状況とその支援は



安達 丈夫 議員

村長 = 団員定数は確保している
確保のための支援を検討していきたい

質問 近年は消防団員の数は減少し、団員の確保が非常に難しくなっていると聞く。東日本大震災のとき、津波が押し寄せても避難指示や避難誘導にあたり、自ら避難することがで

きずに命を落としたという団員が多かった。命が危ういという苦しい現実が入団をためらう要因のひとつかもしれない。地域住民の生命と財産を災害から守るといふ重大な任務を持つ消防団員の確保は、行政の責務であり、弥彦村においても消防団員確保が難しい



消防団のポンプ操法訓練（消防総合演習）

状況と団員から聞くが、その団員確保状況とその団員確保についての支援や対応をどのように行っているか伺う。村長 消防団員は、職業を持ちながら、自らの意志で参加する人たちで構成され、自らの地域は自ら守るとの郷土愛の精神に基づいて、消防活動を行っている非常勤特別職の地方公務員であり、平常時は防火意識の普及、啓発活動のほか、消火活動の訓練を行って非常時に備えている。団員定数は155人で、100%確保されている。本村では、定数を確保しているが、少子高齢化が更に進み、就業構造の変化等により非雇用者が増加した場合など、将来的には、定数割れの可能性も考えられることから、消防署、消防団幹部との情報交換を密にして村民に対しては、団活動のPRや啓発活動の強化や消防団資機材等の装備品の充実について検討していきたい。

質問 消防団員になろうという場合には、魅力ある消防団というものが不可欠であり、装備品の充実も望むところであり、ポンプ積載車が17年経過していると聞くが年次計画で更新を願いたい。また、数年前、女性消防団員の登用という話も出されたことがある。消防団員の確保は、100%であるが、魅力ある消防団にするためにも、女性消防団員の登用ということも必要ではないかと思うが、村長の考えはどうか。村長 女性消防団員の提案は、私も同感で、防火意識の普及啓発活動等を担えば一番よい。団幹部と話したい。質問 消防団員の報酬は、総務省から待遇改善を促す方針が打ち出されている。平成18年から改正がなく、燕市消防団と比較すると報酬額が少ない。報酬額の改正は、どのように思うか。村長 同じ組合の消防団であり、検討をしていきたい。



志田 武 議員

総合計画の見直しは

村長 = 独自性のある施策で 村づくりを進める



新規事業のグランドホテル跡地

質問 今年度は、平成30年度を目標とした第5次総合計画を3年ごとに各事業をローリング見直し、優先度や財政状況を加味しながら計画策定するが、現在の考え方は、

村長 実施計画を策定する年で、より効果的に事業実施していくために事業評価、事業計画の修正等を行い実施事業の最適化を図っていく。

25年度までに、弥彦消防署の移転新築、村道大戸川崎線の道路改良、西川流域への下水道の接続、小学校の耐震化など24のハード事業が完了し、ソフト事業も8事業が完了し



整備される広域幹線9号線

27年度以降は、医療費等支給助成、人材育成、学力向上支援事業など、中・長期的に取り組んでいく。新規としては、グランドホテル跡地の活用事業、都市再生整備計画事業などがある。

国・県の情勢を見ながら、目標に向け各種事業の確実な実施に努めていく。

た。

26年度は、広域幹線9号線の道路改良、小学校調理室のドライ化事業など4事業が完了予定。

人口減少対策

質問 日本創成会議の人口動態統計によると、弥彦村は、平成40年に人口が約7300人になると推定されているが、その対策は。

村長 消滅可能性の自治体が半数以上あると衝撃的な発表があった。安心して子どもを産み、育てる環境の提供、保育料、給食費等の経済的な支援など村がどこまでできるか、スピード感を持って取り組みたい。

質問 極端気象による自然災害などの防災体制、政府の規制改革会議・産業競争力会議などで取り上げられた農協・農業委員会など農村地帯の自治体として生き残りをかけ、村として特色のある施策で第6次総合計画につなげていくべきと思うが。

村長 独自性のある村づくりを進めるため、一つ一つ具体的な施策を予算化し、年次的に実行していく方向性で計画策定に取り組む。

総務文教常任委員会視察報告

6月5日、第69回新潟県美術展覧会（県展）と新潟日報メディアシップを視察しました。

メディアシップは、北前船をモチーフとして、昨年4月に万代橋のもとにオープンしたビルです。

4階「みどりの広場」には、最大28kw（一般家庭約7軒分）の発電が可能な太陽光パネルが設置されており、20階「そらの広場」は、360度回遊できる展望フロアでした。

その後、朱鷺メッセに移動し、県展を視察しました。今年の県展には、弥彦村から6人の受賞者がおられ、その作品を探しながら、多くの力作を鑑賞しました。



メディアシップ1階「みなと広場」スタジオで見学ポイント説明を受ける

全国町村議会広報研修会報告

全国町村議会議長会主催で7月10日（木）から2日間、東京砂防会館で「第80回町村議会広報研修会」が開催され、全国から580人を超える議会広報編集委員が参加、当村議会から広報委員の4人が研修を受けました。

1日目は、わかりやすい文章と見出し、デザインや構成、広報写真の撮影方法と表現方法など、2日目は、8町の議会だよりを使い、広報クリニック（編集のアドバイス）が行われました。

研修会で教わった「読みやすい紙面づくり・分かりやすい記事」を念頭に議会だよりを編集していきたいと思えます。



熱心に研修を受ける広報委員

あとがき

サッカーWカップが開催され、日本中が寝不足になった。

日本は、1次リーグ敗退と残念な結果であった。マスコミの騒ぎ過ぎ。時を同じくして集団的自衛権を巡り、与党間の駆け引きが世間の目を集めているうちに、今国会では八十

数本の法律や条約が成立、承認された。国民にとって極めて重要な法律も多くある。どれだけ国民がその中身を承知しているか。

また、7月に入り憲法解釈の変更で集団的自衛権の行使容認が閣議決定された。自衛隊の発足から60年の節目に、専守防衛から武力行使できる自衛隊へと大転換する。

今後、日本はどうなるか、次の世代のため戦争の無い平和な国であってほしいと願う。

(S)

発行責任者 本間博明

編集委員会 赤川幸子 志田 武

小熊 正 安達丈夫

小森順一

印刷所 弥彦村 イナバ印刷